

キャラクター名

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル キュマイラ	ワークス	医者	カヴァー	ホワイトハンド
オプション		年齢	—	性別	女性
覚醒	素体	衝動	憎悪	初期侵食率	34 %
出自	犯罪者の子	経験	仲間の死	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	5	0	0			5	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	0	0	2	1		3	戦闘移動	10
社会	2	1	0			3	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	4		調達	5	
運転:			芸術:			知識: 医療	2		情報: 学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
クリスタルシールド	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
起源種	P	N		
腐れ縁	P 純愛	N 偏愛		
霧谷雄吾	P 誠意	N 侮蔑		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
スプリングシールド	3	2	オート	至近	自身	自動	—	
効果:	あなたがガードを行う際に宣言する、このガード間、あなたのガード値を+10する、1シーンLv回							
イージスの盾	4	3+1	オート	至近	自身	自動	—	
効果:	あなたがガードを行う際に宣言する、このガード間、あなたのガード値を+Lvd10する							
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動	—	
効果:	ダメージロールの直前に使用、カバーリングを行う、このカバーリングによってあなたは行動済みならず、行動済みでも使用可、1メインプロセスに1回まで							
命のカーテン	2	4	オート	至近	自身	自動	—	
効果:	《崩れずの群れ》を使用した際に宣言、そのカバーリングはあなたから10m離れたキャラクターに行える、このエフェクトは1シナリオにLv回まで							
守護者の巨壁	1	6	オート	視界	効果参照	自動	LIMIT	
効果:	誰かが行う攻撃の判定の直前に使用、その攻撃の「対象」を「単体」とし、あなたひとりに変更する、その攻撃であなたはカバーリングの対象にならない、1シナリオに1回まで							
竜鱗	3	3	リアクション	至近	自身	自動	—	
効果:	とこのエフェクトと組み合わせ不可、あなたへの攻撃に対するリアクションとして使用、その攻撃は命中する代わりにあなたの装甲値を+[Lv×10]してダメージを算出する、この装甲値は他の防具と重複する							
変貌の果て	★	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果:	あなたがかつてオーヴァードとして覚醒した際に、かつての外見から変貌を遂げたことを表すエフェクト、あなたはオーヴァードとなる以前とは外見が大きく異なっている、過去のあなたを知る者が同一人物かどうか判断するためには「知覚」による対決を行う							
異形の歩み	★	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果:	肉体を変化させてどんな場所でも移動が可能とするエフェクト、垂直の壁も平たい天井もあなたは移動できる、必要ならば【肉体】の判定を行わなくても良い							
眠れる遺伝子	★	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果:	あなたの内側に眠っている獣の遺伝子を覚醒させることで、常に動物の姿で日常を過ごすエフェクト、ただしあくまで動物の姿になれるだけで機能が備わるわけではない、あなたが動物でないことを見抜こうとした場合「知覚」同士の対決を行う							
効果:								
効果:								
効果:								

エグザイル×キュマイラのクロスブリードでガード屋
起源種的能力を得てからはかなり強力なガード能力を身に付けているが、医者として相手を治療するエフェクト能力は持ち合わせていない為、自身の腕だけで相手を治療している

現在はUGN日本支部にあるホワイトハンドに所属する医者としてあり、他のエージェント達と任務に赴き前線に立つことも多い人物
子供の姿、ウサギの姿、大人の姿…の3つの姿に変じる女医、着物+羽織、その上にボロボロの布を纏っている特徴的な姿をしている
大抵の事には動じる事がなく、落ち着いて対応ができ纏っているボロボロを操りガードに徹する

元は犯罪者の子供、差別を受けていた
そんな彼女を支える人物があり共に医者になったが、ナヲの両親の事が原因となり死なせてしまう
その際にレネグイドの存在を知る
以降、彼女の医者としての能力を利用しようと犯罪者やFHに目を付けられ追われる日々が続いたが、リンとチャードに出会い助け合いながら共に生きて来た
その日々の中自身を実験台にして徐々に覚醒、2人を守る為にガードの能力を身に着けた

ある日突然UGNに現れホワイトハンドに所属、以降ずっと医者として活躍している
UGN内で起源種の実験が行われる時、被験者として名乗りを上げた
自分も枠を超えて行かなければ守れないものがあるという考えから実験を得て起源種のオーヴァードにな
この命を生かしてくれた人たちに、この人生が有ることを許してくれた人の全ての行為が無駄ではなかったと思える
そんな命である為に生きる

●通過シナリオ